

## 安全対策上の参考事件(平成31年1月～3月)

(サンクトペテルブルク市及びレニングラード州)

| No. | 日時                 | 件名          | 場所                    | 概要   |
|-----|--------------------|-------------|-----------------------|--|
| 1   | 2019/1/16<br>0:30頃 | 爆発          | キングセツ<br>プ地区          | 午前0時30分頃、工業地域にある「ポリブラスト」の工場から爆発が起こった。この爆発で2名が病院に運ばれた。                                    |
| 2   | 2019/1/17          | 違法持出        | プルコヴォ<br>空港           | 黒竜江省ハルビン芸術大学の学部長らは、絵画等の芸術作品を違法に持ち出そうとした罪で、プルコヴォ空港において逮捕された。                              |
| 3   | 2019/1/18          | 爆発・火<br>事   | サンクトペ<br>テルブルク<br>市内  | 新聞社等が入るビジネスセンターの建物の2階で爆発が起こり、天井が崩壊し、火事も発生した。この爆発で女性2名、男性1名が亡くなった。                        |
| 4   | 2019/1/31<br>夜     | 傷害          | エリザロフ<br>スキー大通<br>り   | レニングラード州ヴォロソフスキー地区在住の39歳のベトナム人女性は、暖かい天気のため溶けて屋根から落ち来た氷柱が頭に当たり、頭に傷害を負った。女性は病院に運ばれ入院した。    |
| 5   | 2019/2/2           | 列車事故        | キーロフス<br>キー地区         | 15歳と18歳の男性2人が、キーロフスキー地区において、列車にひかれて死亡した。2人は、止まっている列車の下を通り抜けたところ、隣の線路を通過してきた列車にひかれたものである。 |
| 6   | 2019/2/5<br>15:00頃 | 傷害          | ペトログ<br>ラツキー<br>地区    | 化学・薬学大学の構内において、屋根から落ちてきた雪の塊により、大学5年生の男子学生が死亡した。また、別の若い男性も病院に運ばれた。                        |
| 7   | 2019/2/5           | 傷害          | アドミラル<br>チェイス<br>キー地区 | SNS上でグループから出された幼稚園児の母親ともう一人の母親が口論となった。子供の幼稚園において、一人が刃物を持ちだし、もう一人の母親を切りつけ、頭にけがを負わせた。      |
| 8   | 2019/2/8<br>夜      | A T M荒<br>し | ルジュス<br>キー地区          | 窃盗犯が、銀行A T Mを荒し、現金約180万ルーブルを奪った。   |
| 9   | 2019/2/24<br>夜     | 交通事故        | ネフスキー<br>大通り          | 自動車交通事故により、2名が死亡、4名が病院に運ばれた。そのうち1名は重傷である。死亡者の1名は40歳のアメリカ人であった。交通事故の原因は、麻薬使用の運転であるとされている。 |

| No. | 日時             | 件名    | 場所                    | 概要  |
|-----|----------------|-------|-----------------------|---|
| 10  | 2019/2/26      | 麻薬    | プーシキンスキー地区            | 29歳のモスクワ出身者の男と39歳のオムスク在住の男が、自宅において麻薬と向精神薬を生成し、5kgを所持していたところ警察に逮捕された。                              |
| 11  | 2019/3/6       | ATM荒し | プーシキンスキー地区            | 5人の男が、アルファバンク銀行のATMをワイヤーでオフロード車に取り付け、建物の外へ運び出した。その後、ATMを自動車に乗せ、持ち去った。                             |
| 12  | 2019/3/15<br>夜 | 窃盗    | マラヤ・コニュシェナヤ通り         | 2人の窃盗犯が、46歳タイ人のレストラン経営者のアパートに押し入り、現金約28万ルーブルを盗んだ。犯人は17日に逮捕された。                                    |
| 13  | 2019/3/21<br>朝 | 不法移民  | サントペテルブルグ市内、レニングラード州内 | フィンランドとエストニアに移民をしようとしていたスリランカ人の男女3人が、国境警備隊に逮捕された。   |
| 14  | 2019/3/21      | 窃盗    | ツァールスコエ・セロー           | 中国人観光客は、ツァールスコエ・セローへ旅行中、鞆から財布、パスポート、クレジットカードなどを盗まれた。被害額は、約15万ルーブルであった。                            |
| 15  | 2019/3/23      | 窃盗    | ネフスキー大通り              | 香港出身のオーストラリア国籍者が、食事のためネフスキー大通りの食堂に入り、不注意にリュックサックを置いたところカメラ、レンズ、現金などを盗まれた。犯人は、監視カメラから特定され、翌日逮捕された。 |

| No.      | 日時   | 件名 | 場所           | 概要  |
|----------|------|----|--------------|---|
| (以下邦人被害) |      |    |              |   |
| 1        | 1月上旬 | 暴行 | ウラジミールスカヤ大通り | 在留邦人が通りを歩いていると、近くにいた男女二人のうち男から「女性の足を踏んだ。」と言いがかりをつけられ、突然、頬を殴られた。                         |
| 2        | 2月中旬 | 窃盗 | エルミタージュ美術館内  | 旅行者がエルミタージュ美術館内を観光中、入り口付近で現金及びパスポートのスリ被害にあった。その後エルミタージュ美術館よりパスポートのみ発見の連絡が入り、受け取った。      |
| 3        | 3月上旬 | 窃盗 | エルミタージュ美術館内  | 旅行者がエルミタージュ美術館内を観光中、財布のスリ被害にあった。在中していたクレジットカードを利用された記録が残っていた。                           |
| 4        | 3月上旬 | 窃盗 | エルミタージュ美術館内  | 旅行者がエルミタージュ美術館内を観光し、タクシーで帰る途中、財布をすられていることに気づいた。   |
| 5        | 3月上旬 | 窃盗 | ホテルの朝食会場     | 旅行者が市内ホテルで朝食ビュッフェのため席を離れた際、椅子の下に置いていたバッグを盗まれた。同行者も一緒であったが気がつかなかった。バッグにはパスポート、財布等が入っていた。 |